

「第3回桑員地域多面的機能活動のつどい」を開催しました!!

令和元年11月6日(水)に木曾岬町町民ホールにおいて、活動組織間の情報交換や意見交換を行うことで、より一層活発な活動に取り組むための機会を提供することを目的に、「第3回桑員地域多面的機能活動のつどい」を開催しました。桑名市・いなべ市・木曾岬町・東員町の管内4市町の活動組織約50組織の関係者の他、管外の方々を含め、150名の参加がありました。

主催者を代表して、木曾岬町の森清秀副町長にご挨拶をしていただいた後、基調講演・ワンポイント講習・管内の取組事例発表・活動サポート・企業展示を行いました。

「基調講演」では、加古川市東部土地改良区理事長を務められた前田 功氏を講師にお招きし、『土地改良事業から得たもの』と題してご講演をいただきました。維持管理コストの軽減と省力化により認定農業者の数と経営面積を事業実施前の2倍とすることができ、また、日本初の国産デュラム小麦を作付け加工品の製造や販売にも力を入れ、6次産業化を進めることで雇用も創出し、地区における安定的な農業経営をもたらし、地域の活性化に新たな視点と挑戦で地域振興に繋がっているとお話をされました。

前田氏には70分間という大学の講義並みの時間をご講演して頂き、土地改良事業の効果と今後の取組など、参加者を飽きさせない講演となりました。つどい終了後には、参加した方から感銘を受けた、感動したとのお声を頂きました。

「ワンポイント講習」では、東海農政局農村振興部農地整備課 高木 始氏にご講演を頂きました。農業水利施設の現状・老朽化の進行・施設の長寿命化・機能診断及び補修方法について、ご説明を頂き、今後の活動の参考となりました。

「管内の取組事例発表」では、いなべ市の“東貝野地区を守る会”事務担当の谷口 詢弥氏にご講演をして頂きました。草刈や泥上げ、用排水路・道路の補修、景観形成などの活動や小学生を交えての農村環境保全活動について、ご紹介いただきました。

最後に、桑名農政事務所の郡山所長のあいさつで閉会しました。

閉会後に、「活動サポート」として、『地域で協力した活動にむけた資料作成について』桑名農政事務所農村基盤室農村計画課稲田 幸仁氏にご説明して頂きました。活動組織の皆さまには、年度活動計画の策定、資源向上活動におけるポイント及び地域資源保全管理構想について、基礎的なことを再度確認していただくことができました。

桑員地域で3回目となるつどいの開催でしたが、参加者の皆さまは熱心に聞き入っており、満足して頂いた内容であったと思われ、主催者として大変ありがたい結果となりました。

次回もさらにパワーアップして、多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織の皆さんの交流と情報交換の場としていきたいと考えています。

桑員管内のみならず三重県全域からのご参加をお待ちしております。

最後になりますが、企業展示をしていただきました各企業様の丁寧な説明及び管内市町担当者様には、開催にあたる準備にご協力をいただき、特に、木曾岬町担当課様には会場の設営等をしていただきありがとうございました。



企業展示



ロビー展示



ワンポイント講習



管内の取組事例発表